

近畿日本鉄道23000系「伊勢志摩ライナー」の バリアフリー設備のご案内

(2015年3月14日現在)

©作成・半沢一宣(はんざわ・かずのり)

「伊勢志摩ライナー」は近鉄が手がけるテーマパーク「志摩スペイン村」へのアクセス列車として、1994年に就役した23000系車両に付けられた愛称です。

2012年からリニューアル改造工事が行われ、現在に至っています。

車いす対応座席(次ページの配置図で「H」と表記)

2号車の91番席(1号車が先頭するとき進行方向に向かって左側)と93番席(同じく右側)が車いす対応座席(肘掛け跳ね上げ式)で、間仕切りを隔てた列の95~98番席が同伴者用として確保されています。

多目的室

設置されていません。

車いす対応トイレ(次ページの配置図で「B」と表記)

2号車にベビーベッド(おむつ交換台)とベビーチェアを併設した多機能トイレがあります。

洗面所

2号車の車いす対応トイレの向かいに車いす対応構造のものがありません。

公衆電話

2011年頃まで車いす対応構造ではないものが1号車と6号車に設置されていました。

飲料自動販売機(次ページの配置図で「V」と表記)

2号車に設置されていますが、車いす対応構造ではありません。

受動喫煙の発生状況

3号車に喫煙ルームが設置されており、人が出入りする際に漏れ出た煙が客室まで流れ込んだり、喫煙を終えた人が自席へ戻る途中で吐き出す呼気にたばこ煙の成分が含まれていたりすることによる受動喫煙が発生しています。

乗車・調査の実施記録

*いずれもリニューアル改造前、名古屋駅発車前に調査

2006年12月23日(土曜日)名古屋9時25分発賢島行き第3911列車

車両番号・号車=モ23506(1995年・近畿車輛製)

2007年10月10日(水曜日)名古屋10時50分発鳥羽行き第1013列車

車両番号・号車=モ23505(1994年・近畿車輛製)

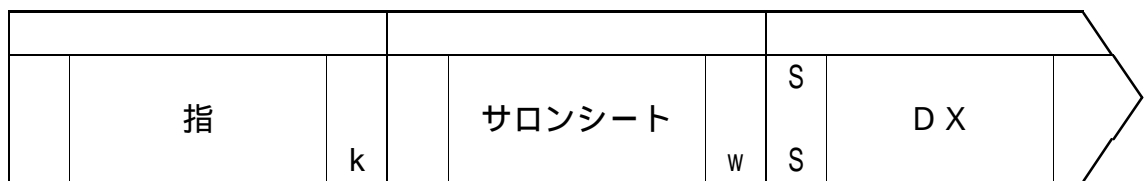
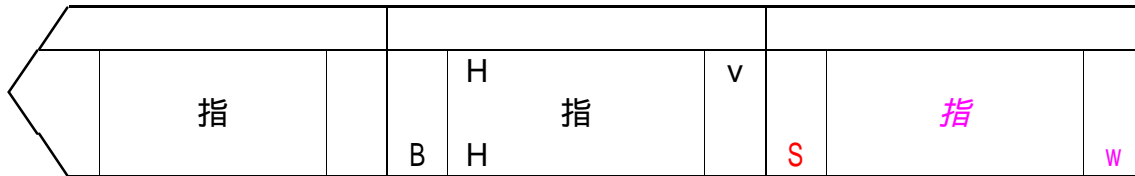
近畿日本鉄道23000系「伊勢志摩ライナー」の車内設備の配置図

* 名古屋～賢島間の列車では号車番号の並びが逆になります。

(デラックスシートが 号車)

賢島

名古屋・京都・難波



凡例

- 指 = 普通車指定席
- 指 = 車いす対応座席
- サロンシート = 4人用&2人用のセミコンパートメント
- DX = デラックスシート(グリーン車に相当)
- B = 車いす対応トイレ(ベビーベッド有)
- w = 車いす非対応トイレ(ベビーベッド無)
- v = 飲料自動販売機(車いす非対応)
- k = 車内販売準備室
- S = 喫煙ルーム

細字 = 受動喫煙が発生していない清浄な空気の禁煙車

斜字 = 受動喫煙が発生している禁煙車

(喫煙車または喫煙コーナーに隣接している車両と喫煙ルームがある車両が該当)



近鉄23000系「伊勢志摩ライナー」
(リニューアル改造前の姿)



近鉄23000系「伊勢志摩ライナー」の
車いす対応座席



近鉄23000系「伊勢志摩ライナー」の
多機能トイレ



近鉄23000系「伊勢志摩ライナー」の
多機能トイレの向かいにある洗面所



近鉄23000系「伊勢志摩ライナー」の売店
(現在は車内販売準備室として使用)



近鉄23000系「伊勢志摩ライナー」の
飲料自動販売機



近鉄23000系「伊勢志摩ライナー」に
設置されていた公衆電話(現在は撤去)